

◎ 10月上旬の水温・塩分・透明度の状況

水温：表層「甚だ高め」・底層「平年並み」、塩分：表層「やや高め」・底層「かなり高め」、透明度：「甚だ高め」

- 機船船びき網（南部標本組合の月漁獲量（トン））
○イワシシラスは平年を下回る漁獲量であった（図1）

● 小型底びき網

石桁網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
シタ類	多い ↑	同程度 ＝	増加 ↑	2
メイタガレイ	同程度 ＝	同程度 ＝	増加 ↑	3
ヨシエビ（しらさ）	少ない ↓	同程度 ＝	減少 ↓	4
クマエビ（あしかか）	多い ↑	減少 ↓	増加 ↑	5
ガザミ	少ない ↓	減少 ↓	減少 ↓	6
コウイカ類	多い ↑	減少 ↓	増加 ↑	7
トリガイ	同程度 ＝	同程度 ＝	減少 ↓	8

図1

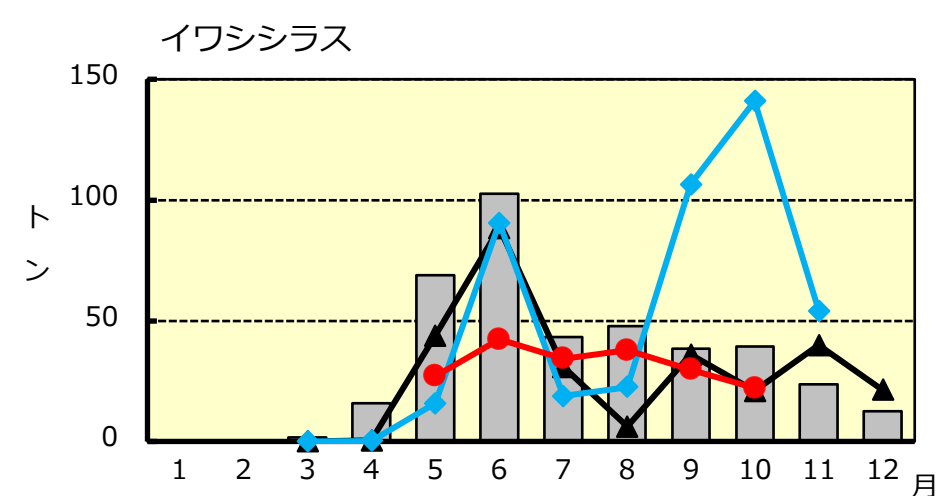


図2

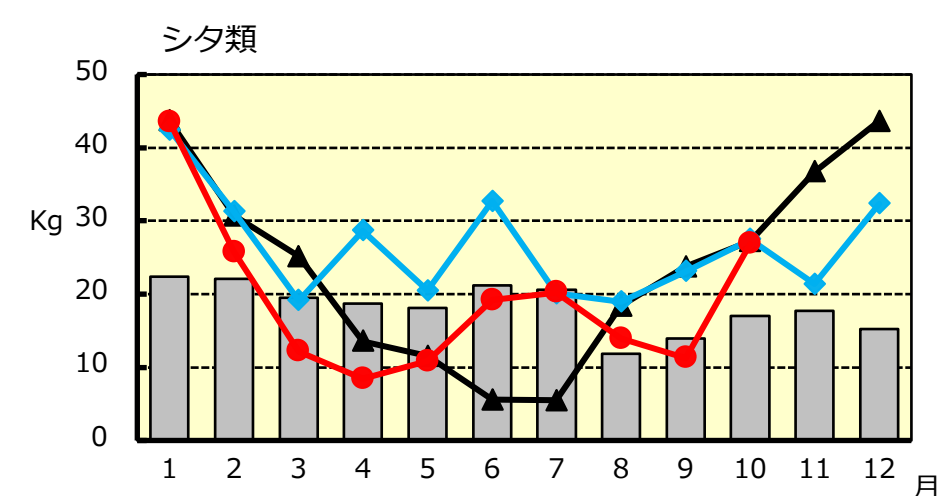


図3

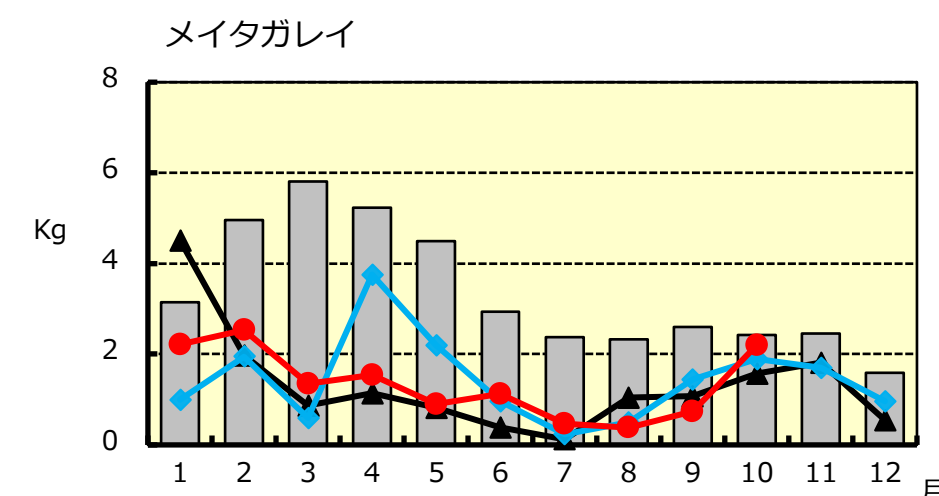


図4

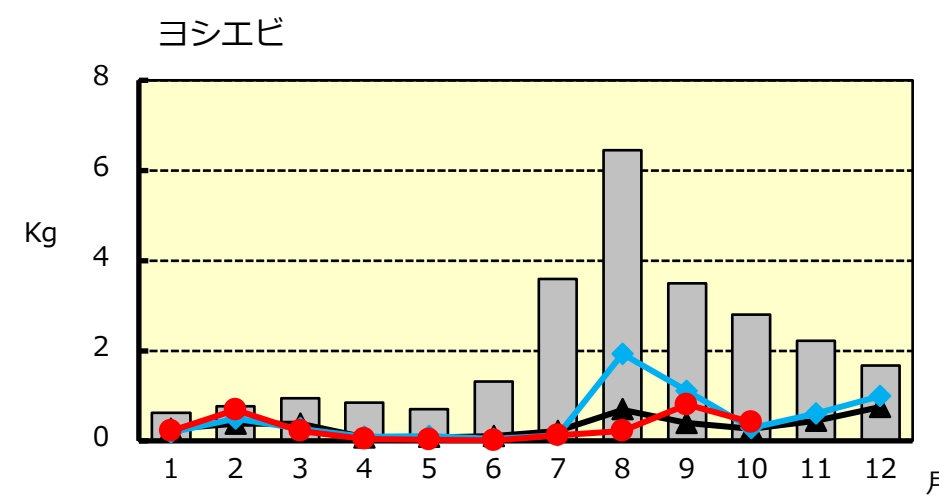


図5

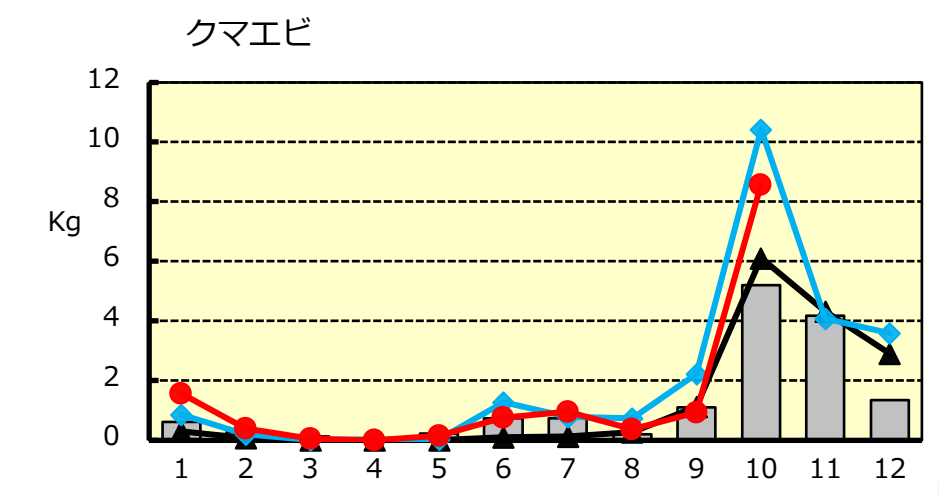


図6

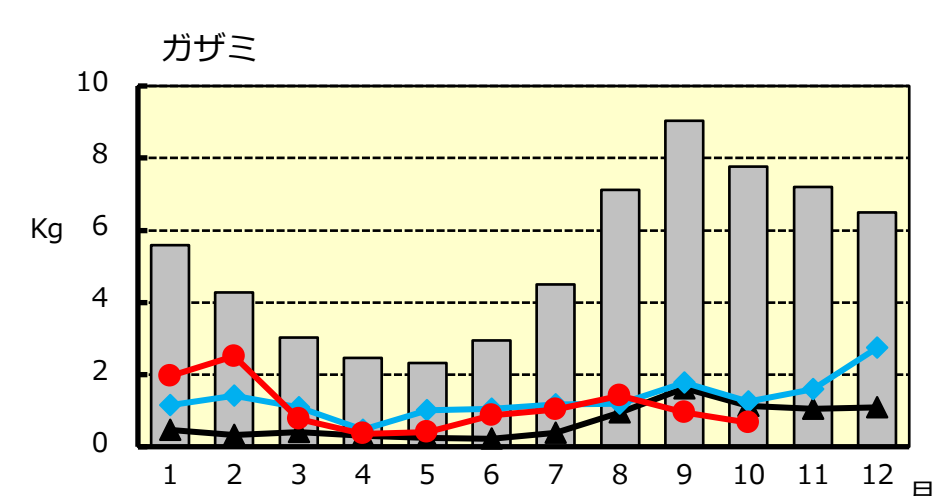


図7

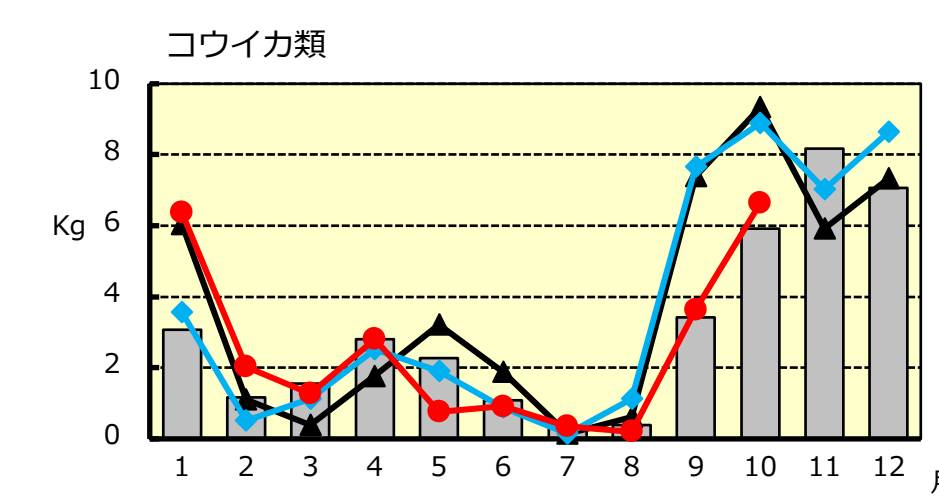


図8

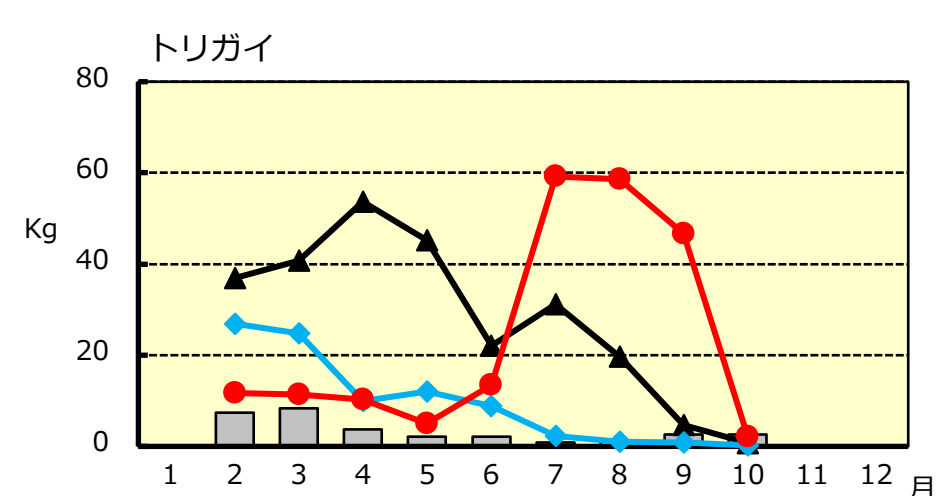


図1は漁獲量（トン）を示し、その他図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2024年 ◆ 2023年 ▲ 2022年
※2010年から2019年の平均値

板びき網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
マサバ	少ない ↓	増加 ↑	増加 ↑	9
カマス類	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	10
マダイ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	11
クロダイ	少ない ↓	減少 ↓	増加 ↑	12
マダコ	少ない ↓	減少 ↓	減少 ↓	13
コウイカ類	同程度 ＝	同程度 ＝	増加 ↑	14

図9

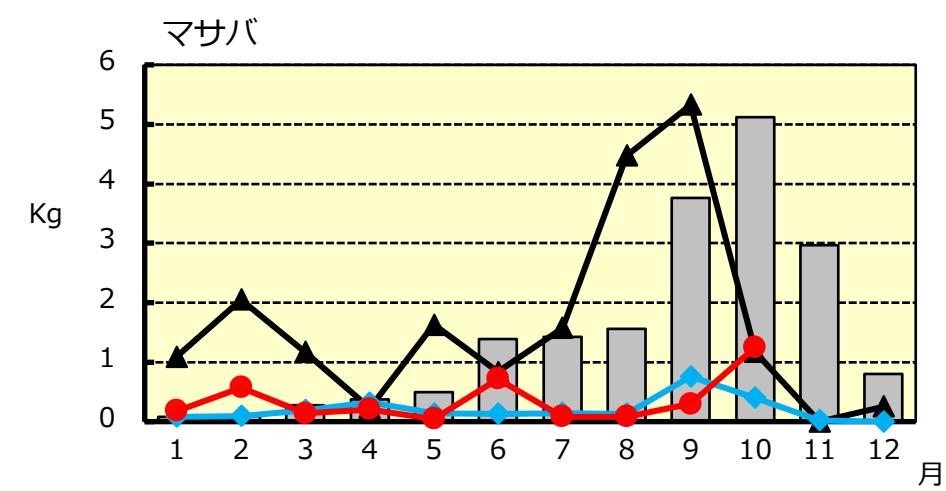


図10

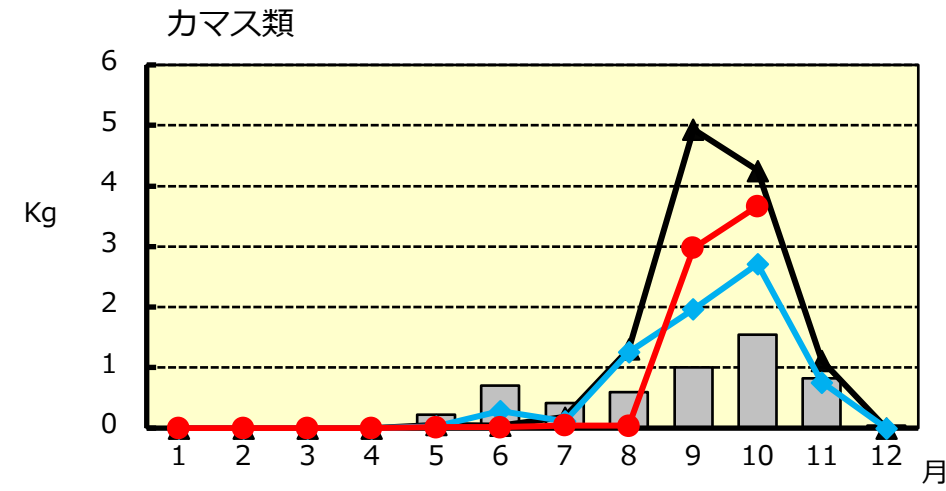


図11

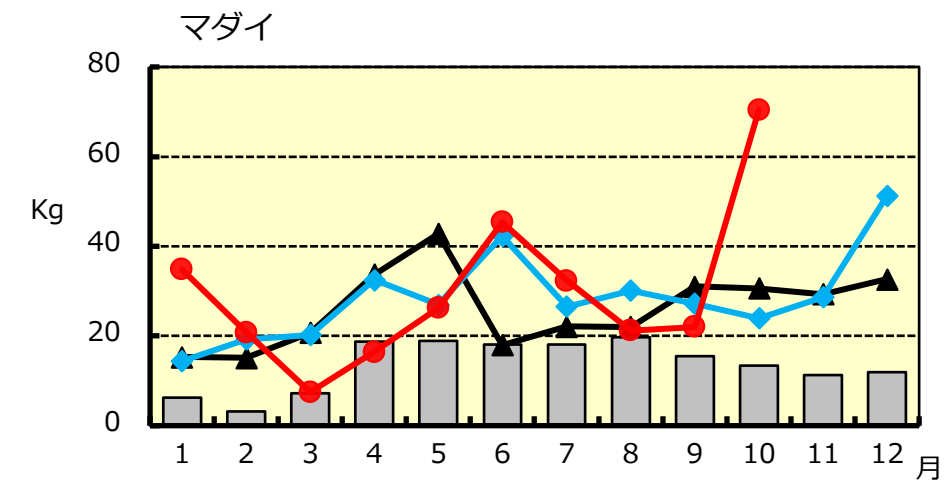


図12

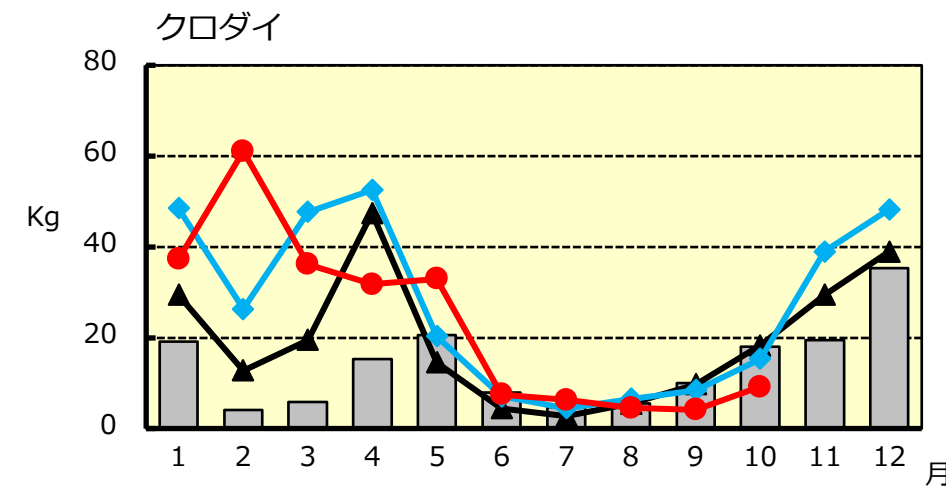


図13

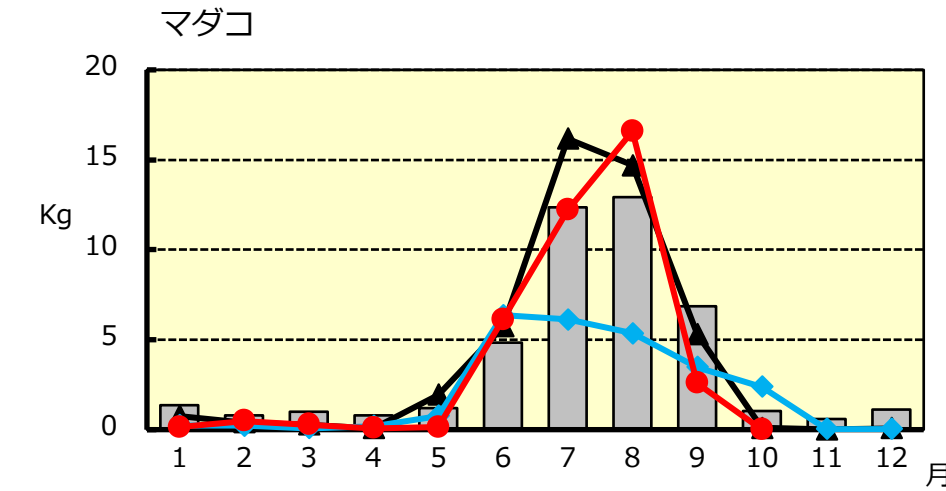
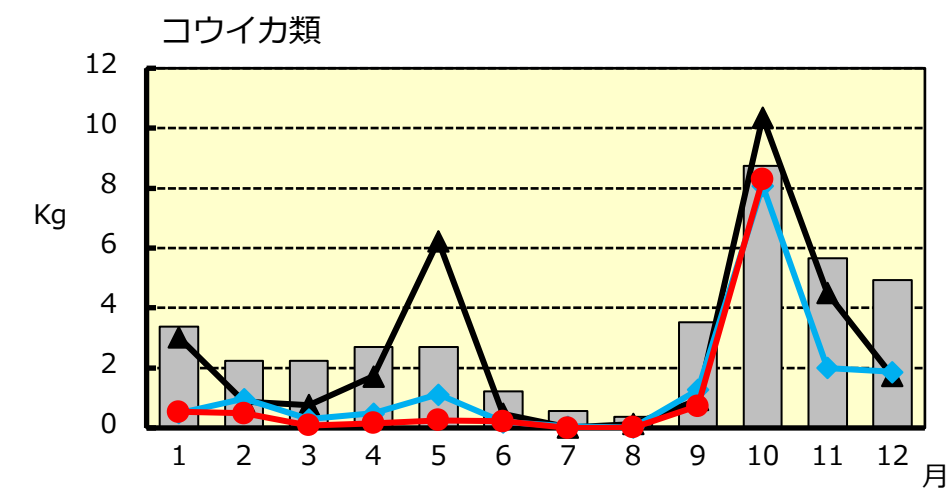


図14



板びき網（南部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
マダイ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	15
ハモ	同程度 ＝	減少 ↓	減少 ↓	16
イボダイ	多い ↑	減少 ↓	同程度 ＝	17
マダコ	少ない ↓	同程度 ＝	減少 ↓	18

図15

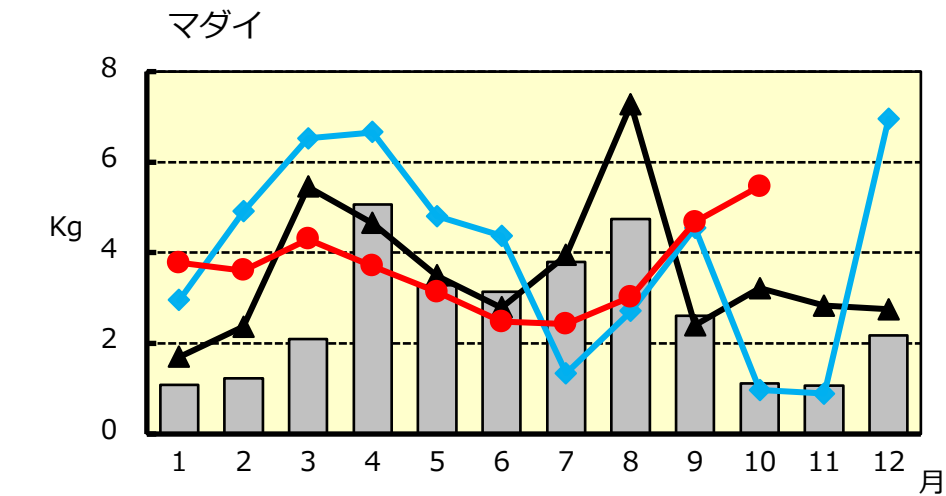


図16

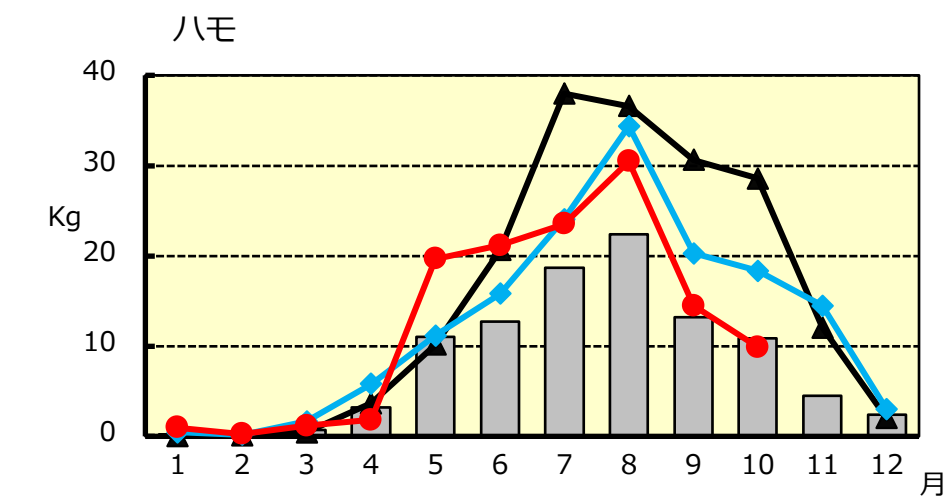


図17

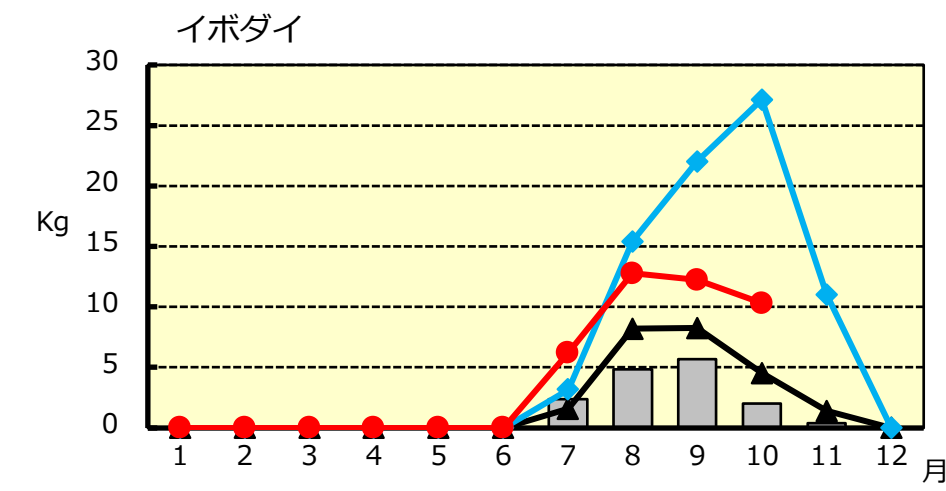
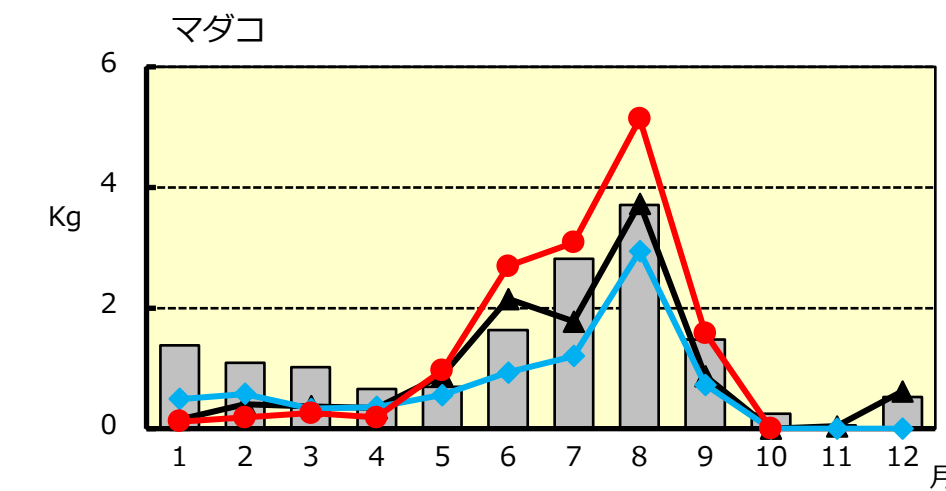


図18



図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2024年 ◆ 2023年 ▲ 2022年
※2010年から2019年の平均値